



特定非営利活動法人

きんたろう倶楽部 NEWS

2021年

4月度

きんたろう倶楽部で実施した活動や講座などを報告します

森開きをおこないました



4月7日、森開き神事 & きんたろうの森整備をおこないました。今シーズンの里山整備活動の開始に当たって、活動の安全を祈願する神事です。

お酒、水(杉谷の霊水)、米、塩などのお供えをし、みんなで安全祈願をしました。また整備活動の道具もお祓いしました。地元の「朝乃山どら焼き」もお供えし、参加者に持って帰っていただきました。

神事後は、きんたろうの森の整備をしました。今年は、例年以上に雪折れや曲り竹が多く、たっぷりな活動となりました。

ファミリーパークのハーブ坂の整備

4月12日、ハーブ坂の整備をおこないました。

そろそろ新芽が出始めたハーブ坂(自然体



験センター隣あります)に、オミナエシ、シュウメイギクなどを追加し、新しくガウラを植えました。また、古くなった竹境界を全部抜きました。これから少しずつ賑やかになっていきます。

道路障害竹林整備(文珠寺)を実施

4月14日、通行の妨げになっている竹林を整備しました。場所は国際大学のキャンパスを横断する道路の1kmほど先です。道路上にかぶさった竹の処理が

中心ですが、今季は積雪が多く、折れ竹や曲り竹が多く残っていました。昨年までの活動の成果もあり、道路ぎわの竹の伐採が進み、歩道には掛からない程度で整備をおこなっています。



呉羽丘陵フットパス

梨・コブシ・カタクリの花を愛でる

4月10日開催の「月いちウォーク」は、天候に恵まれて、241名もの多くの参加者がありました。3年前のオープニング大会301名に次ぐ多さです。

今回のコースの目玉である梨の花はちょうど満開で、梨畑の間を縫うコースでは、一面のお花畑が広がり、青空とのコントラストが映える風景になりました。呉羽丘陵にも多くあるコブシの花は終わりがけ、カタクリは少し咲いている程度で、まだまだ群生には時間がかかりそうです。



4月24日の竹林整備ボランティアは、県内の感染症拡大がステージ2に発表されたことを受けて中止とし、秋に延期する予定です。関係各位さまにお礼申し上げます。